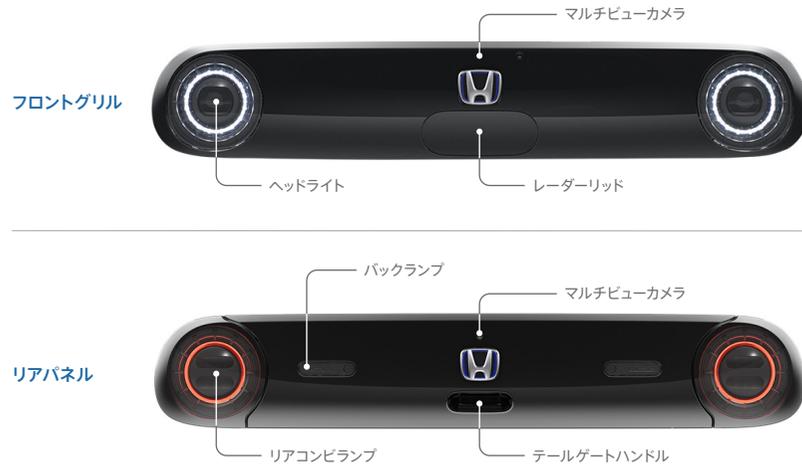


**機能をグリルなどに集約し  
シンプルでクリーンなデザインを実現**

ライト類やマルチビュー用のカメラ、Honda SENSING用のレーザーリッドなどをフロントグリル

リアパネルに集約してブラックアウト。サイドカメラミラーシステムはミニマムサイズに、アウターハンドルはフラッシュに収め、これまでにないほどシンプルでクリーンなデザインを実現しました。



**正円の左右共用デザイン  
消灯時はブラックアウト**

フルLEDのライト類は、シンプルで親しみやすい正円形状とし、Hondaスマートキーを持って近づくとポジションライトが点灯するウエルカム機能を採用

用。EVはアイドリング音がないため、外観的にパワーオン・オフの違いを明確に設定。ライト類点灯時は豊かな表情を演出しながら、消灯時はブラックアウトさせました。また、左右のランプで部品を共用する効率的なデザインも特徴のひとつです。



**毎日触れるからこそ特別にデザインした  
充電/給電ポート**

充電/給電ポートはEVのアイコンとなる装備であり、充電で頻繁に触れる部分だからこそ特別にデ

ザインしました。リッドはキャビンと同じように触り心地が良く美しい全面ガラスとし、上質かつコンパクトに開くよう回転スライド式を採用。内部までこだわり、シンプルに美しくデザインを行いました。



LEDライトは、充電中は青色で点滅し、充電が終了すると消灯。



急速充電 普通充電

**デザイン的なノイズを  
極限まで減らしたアウターハンドル**

フラッシュアウターハンドルは、ロックセンサーを含めすべての要素を内部に配置し、フラッシュなデザインとしました。形状はフロントグリルなどと共通となる円と長方形を融合したモチーフを採用。キーを持って近づくと自動でポップアップし、

指をかけやすく、暗がりでもロックセンサーの位置がわかるようウエルカムランプを配置するなど、人が毎日気持ちよく使えるよう配慮しました。また、後席のアウターハンドルは、サイドウィンドウグラフィック内に収めたコンパクトな手動フラップタイプとし、凹凸の少ない外観を実現しました。



フラッシュ化したアウターハンドルの奥には、エマージェンシーキー差し込み口を配置しました。



後席のアウターハンドルは、ノイズの少ないデザインを重視し、きわめて小型のフラップタイプにしています。